



2021年7月30日

各 位

会 社 名 株式会社キングジム
代表者名 代表取締役社長 宮本 彰
(コード番号 7962 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長 原田 伸一
(TEL 03-3864-5883)

中期経営計画について

当社は、経営理念「独創的な商品を開発し、新たな文化の創造をもって社会に貢献する」に基づき、文具事務用品事業およびインテリアライフスタイル事業を展開しております。この度2024年6月期を最終年度とする3ヶ年の「第10次中期経営計画」を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 方針

成長分野への注力と基盤事業の更なる強化

2. 経営数値目標

2024年6月期	売上高	480億円
	経常利益	34億円
	経常利益率	7%
	ROE	9%

詳細につきましては、別添資料をご参照ください。

(注) この資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上



第10次中期経営計画

2022年6月期-2024年6月期

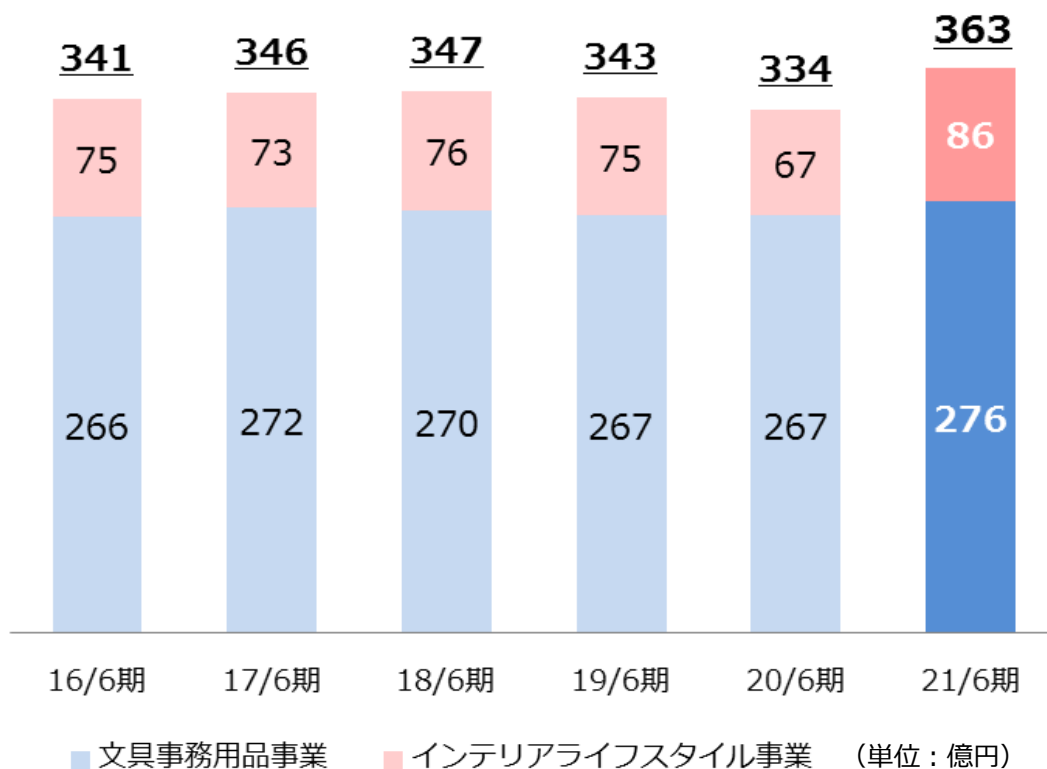
2021年7月30日

株式会社キングジム

第9次中期経営計画の業績レビュー

売上高

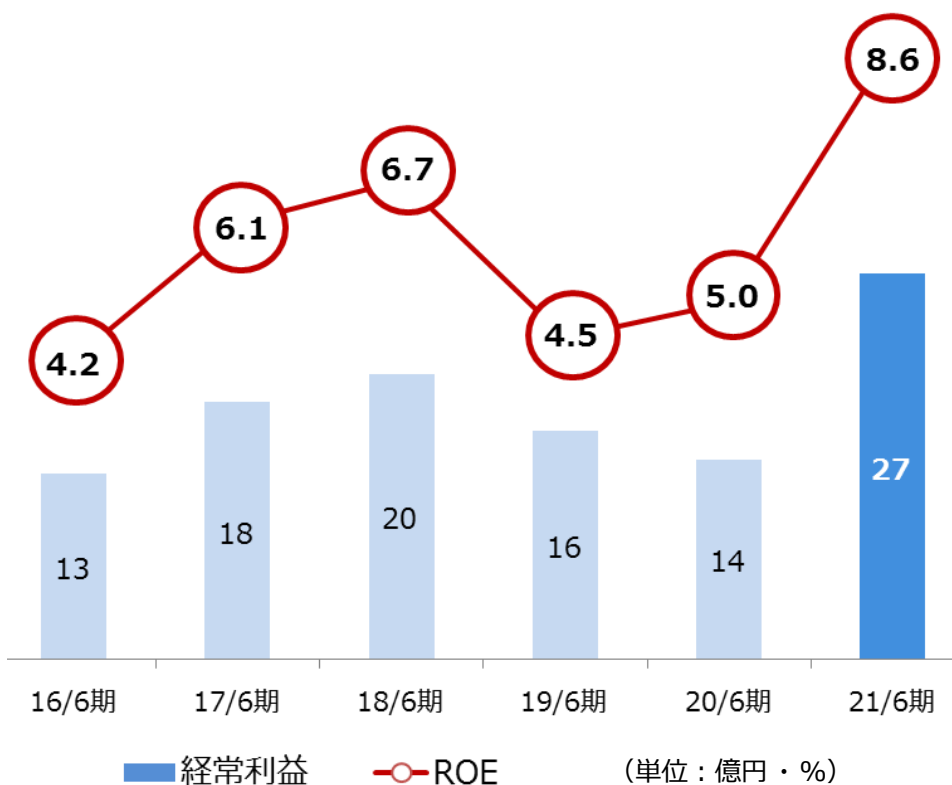
- 手指消毒器等の新しい生活様式に対応した製品の販売や、巣ごもり需要により(株)ぼん家具・(株)ラドンナの売上が好調に推移。
- 当初目標は未達成ながらも、修正目標は達成。



第9次中期経営計画の業績レビュー

経常利益・ROE

- 各利益、ROEともに当初目標を達成。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高益。



21/6期	当初目標	修正目標 20/7/31修正	実績
営業利益	21億円	12.7億円	24.1億円
経常利益	23億円	14.9億円	27.5億円
当期純利益	16億円	10.3億円	19.6億円
ROE	7.0%	4.7%	8.6%

今後の展望と課題

展望

- 新型コロナウイルス感染症の先行き不透明 — 収束時期が見えない。
- 働き方・暮らし方の変革 — テレワーク定着とおうち時間の拡大。
- ペーパーレス化、デジタル化の進行 — 紙は減り、持ち物も変わる。

課題

ファイル依存の収益構造からの脱却

当社の強み

コロナ禍でも好決算

- **柔軟な開発体制と独創的で多彩な商品群**

- ステーショナリー以外にも電子製品や雑貨をラインアップ。

- **多様な販売チャネル**

- 特定チャネルに依存せず、多方面に展開。コロナ禍で好調のECチャネルも保有。

- **事業領域拡大とグループ経営推進**

- 文具事業にこだわらない。グループ内の経営資源を相互活用。

方針

成長分野への注力と基盤事業の更なる強化

アフターコロナに向けての基盤づくり

1

事業領域の拡大

- 新しい働き方・暮らし方に向けた商品の開発。
- 紙収納からモノ収納へ。雑貨や家庭用品の拡充。
- M&Aによりグループとして発展。

2

海外3工場の競争力強化

- 文具以外の生産技術の導入。
- 生産品目の拡大。

3

サステナビリティへの取り組み

- 暮らしとビジネスを便利で快適にする商品を通じた社会貢献。
- 地球環境に配慮した調達・設計・開発。気候変動への対応を実施。
- ダイバーシティの推進と多様な働き方の実現。

事業領域

基盤事業の
更なる強化

文具事務用品事業

● テプラ

ラベリング需要を掘り起こし、
新たな層を開拓。



● ステーションリー

既存カテゴリーの強化と
新規カテゴリーへの参入。



● 衛生・健康用品

新型コロナウイルス感染症で激変した
新しい生活様式に向けて展開。



● デジタル文具

ワークスタイルの変化に合わせて拡充。



● オフィス・生活環境用品

テレワーク、おうち時間向けの
商品ラインアップ拡大。



● 女子文具

雑貨を含めて広く訴求。



● その他新規分野

バッグ・収納用品、他。



成長分野
への注力

インテリアライフスタイル事業

ぼん家具、ラドンナ、アスカ商会
において、更なるグループシナジー
を発揮し、事業の成長スピードを
加速。



海外事業

Japan Qualityの
キッチン家電・
女子文具の
グローバル展開。

EC事業

効果的な
マーケティング・
取扱品目増により、
飛躍的に拡大。

M&A

積極投資により
事業ポートフォリオ
を拡充。

経営資源の配分

投資

● 成長分野への戦略投資の拡大

- 事業領域の拡大 100億円
- 新製品開発・生産設備投資 20億円
- 開発、海外事業をはじめとする成長分野に重点的に人材投資

● 効率化のための投資

- 販売物流システムの刷新 10億円

株主還元

● 配当性向40%

第10次中期経営計画 経営数値目標

売上高

480億円

文具事務用品事業 305億円

インテリアライフスタイル事業 125億円

M&A 50億円

経常利益

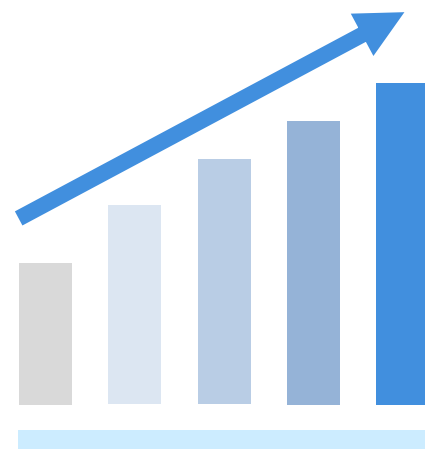
34億円

経常利益率

7%

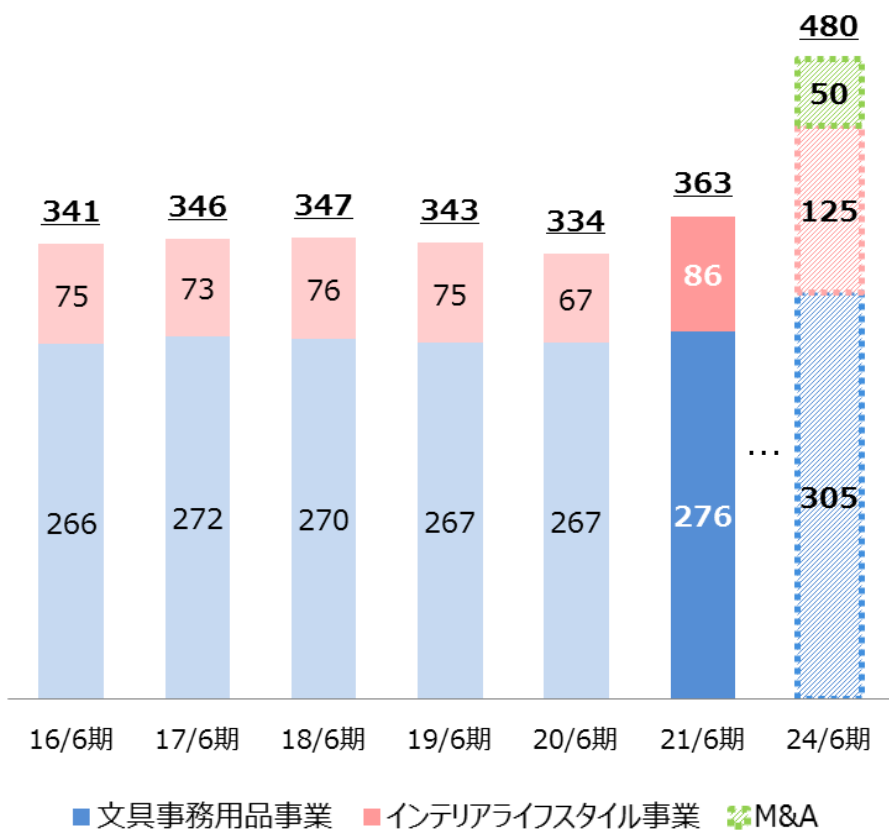
ROE

9%

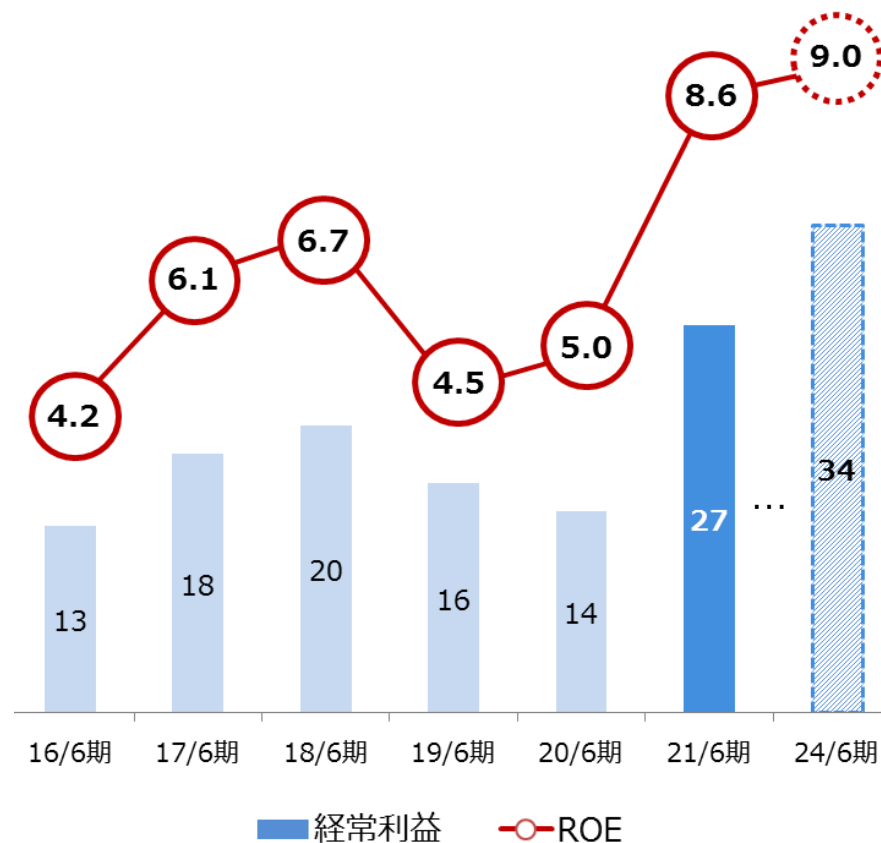


第10次中期経営計画 経営数値目標

売上高 (億円)



経常利益 (億円) ・ ROE (%)



キングジムは
暮らしとビジネスを快適にし、
「あたらしさ」にこだわり続けてまいります。

おどろき、快適、仕事と暮らし

